

富山新港火力発電所石炭 1 号機の運転開始について

平成25年2月9日
北陸電力株式会社

当社は、富山新港火力発電所石炭 1 号機（定格出力25万kW）において、主タービンのクロスオーバー管₁からの蒸気漏洩を確認したことから、点検・補修を行うこととしました。（2月1日お知らせ済み）

点検の結果、主タービンのクロスオーバー管の伸縮継ぎ手₂に 1 箇所亀裂を確認しました。

損傷箇所について補修を行うとともに、類似箇所についても点検を行いましたが、異常がなかったため、本日（2月9日）3時49分に発電を再開しました。

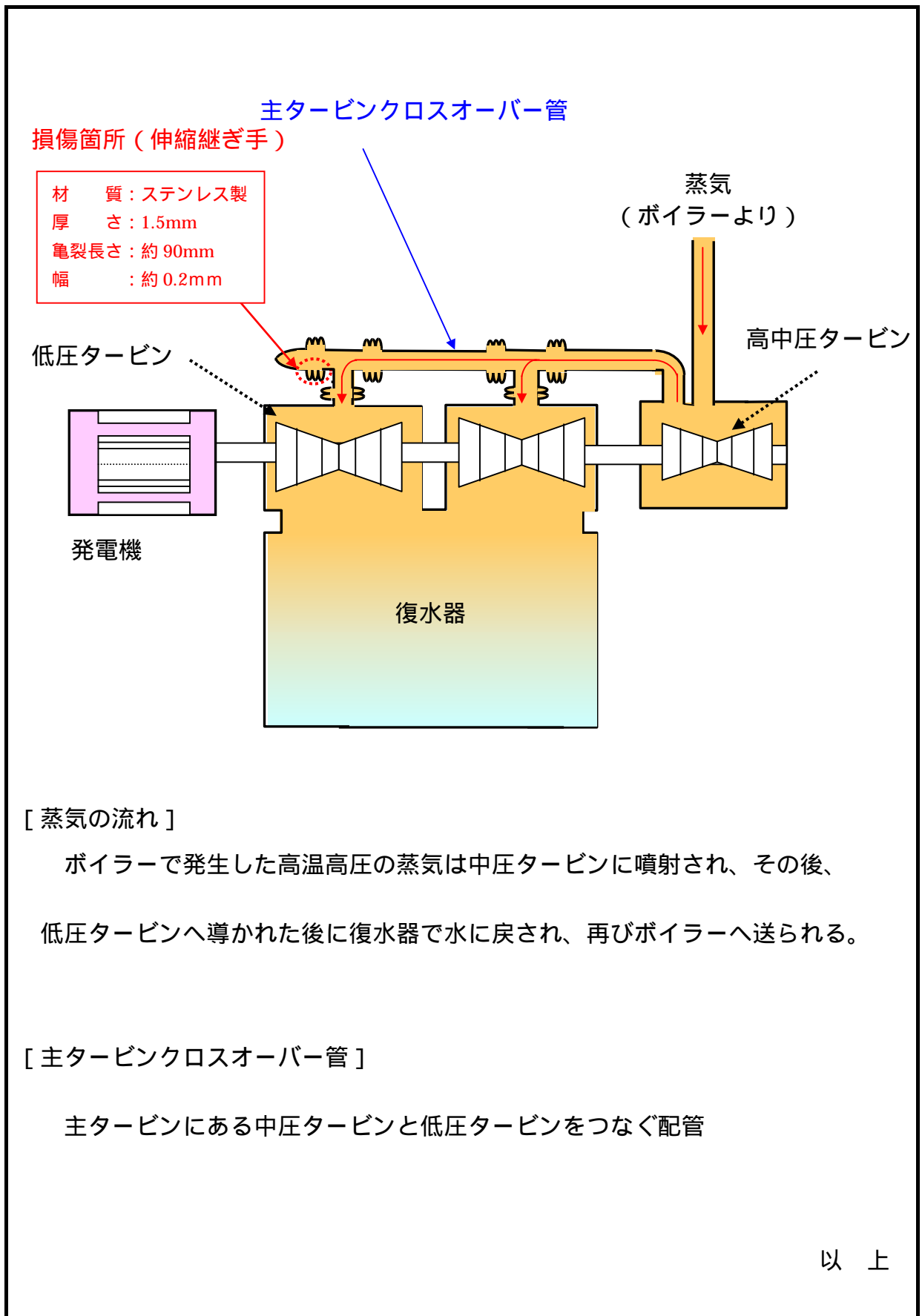
なお、亀裂が発生した原因については、今後詳細調査を行ってまいります。

当社は、今後も発電所の安全運転に万全を期してまいります。

以 上

- 1 主タービンのクロスオーバー管
主タービンにある中圧タービンと低圧タービンをつなぐ蒸気配管
- 2 伸縮継ぎ手
配管の熱による伸縮を吸収するために設置されているもの

【タービン 概要】



[蒸気の流れ]

ボイラーで発生した高温高压の蒸気は中圧タービンに噴射され、その後、低圧タービンへ導かれた後に復水器で水に戻され、再びボイラーへ送られる。

[主タービークロスオーバー管]

主タービンにある中圧タービンと低圧タービンをつなぐ配管

以 上